

キーワード	ブレークダウン(課題／問題)	実現すべきサービス・システム／必要な機能	関係するICT(例)
I  環境保全 (低炭素社会、省エネ社会)	① 社会全体のエネルギー使用量・CO2の削減(by ICT)  ② ICT利用自体に関わるエネルギー使用量・CO2の削減(of ICT)  ③ 環境モニタリング	(実現すべきこと) 家庭内の消費電力を「見える化」し、消費電力を最小化するよう機器を制御 人や物の物理的移動を減らし、エネルギー消費を削減 電力の需要をリアルタイムに把握し、効率的・柔軟に電力供給  (必要な機能) すべてのコンセントから消費電力のデータを集める 収集したデータを家庭内でネットワーク化して機器を制御する 統合的に交通を制御する 遠隔コミュニケーションの臨場感を高める	スマートグリッド関連技術 ホームネットワーク関連技術 ITS関連技術 超高精細映像や立体映像などの超臨場感映像関連技術
		(実現すべきこと) ネットワーク(有線、無線)における待機電力の削減 機器の省電力化 冷却技術・給電技術の革新  (必要な機能) ノード機器のウェイクアップ機能 デバイス内の低消費電力回路 光通信網の電気と光の変換ロスの削減 ワイヤレス化	低消費電力型ネットワーク構成技術 超省エネデバイス 光通信関連技術 低コスト/低消費電力な無線通信技術
		(実現すべきこと) 地球環境の情報をリアルタイムに計測し、データ収集  (必要な機能) 地上から近地球宇宙空間まで、各種の計測とデータ伝送 多様な情報をセンサー等から収集し、ネットワーク上で処理する	リモートセンシング技術 衛星・地上間大容量通信技術 センサーNW技術
II  経済成長 (生産性の向上、市場の創出)	① 効率・生産性向上、コスト削減  ② 新産業創出のシーズ・プラットフォームの提供	(実現すべきこと) 物理的な移動の削減や在庫物流管理や流通システムの効率化・自動化、FA・PAの促進 安全で快適なネットワークサービスが低コストで提供される テレワークなど多様な働き方や社会参画機会の拡大  (必要な機能) 多様な情報をセンサーから収集し、ネットワークで処理する クラウドサービスの信頼性・品質を向上 家庭内を含んでいつでもどこでもICTインフラを使える	光通信関連技術 高信頼・高品質なクラウドコンピューティング ブロードバンド・ユビキタスネットワーク センサーNW技術
		(実現すべきこと) 既存産業間、産業・消費者間の横断的なコラボレーションを容易にする環境 あらゆるもののがネットワークで相互接続される環境 新しいビジネス資源の開拓 情報通信の新しいパラダイム  (必要な機能) 家庭内を含んでいつでもどこでもICTインフラを使える 実空間データ(農業、医療、介護、行動情報などすべてを対象)を集めて利活用する 光と電波の双方で、周波数資源を開拓 脳機能等から得られる新しい知見をネットワークへ応用	ブロードバンド・ユビキタスネットワーク センサーNW技術 新たな周波数の開拓・利用効率向上技術 脳情報通信技術 ナノ・バイオ融合ICT技術
		(実現すべきこと) 快適な電子的行政サービス、医療サービス、大容量データ伝送サービスの安心・安全を確保する 情報の信ぴょう性確保 情報格差の解消  (必要な機能) ネットワークのセキュリティ向上 情報の内容を分析して信憑性を評価 多様な情報をわかりやすく伝える	情報セキュリティ技術 暗号技術 コンテンツ信頼性分析技術 ICTで扱われる情報をわかりやすく加工し表示する情報表現技術
III  安心安全	① 信頼できる情報を伝達  ② 災害・犯罪・事故減少	(実現すべきこと) ぶつからない車により交通事故を未然に防ぐ ICT利活用による災害情報提供や災害予知により、災害による被害を最小限に食い止める 映像等による監視・異常検出により、犯罪減少 センサー等による気象予測、防災情報提供、事故防止  (必要な機能) 車の自動制御 多種にわたる映像を解析・処理 多様な情報をセンサーから収集し、ネットワークで処理する 地上から近地球宇宙空間まで、各種の計測とデータ伝送	車両間レーダー技術 無線通信の遅延を抑制するためのブリアンブル削減技術 高速画像認識・分析技術 センサーNW技術
		(実現すべきこと) 医療や生活支援手段の多様化・充実 高齢者等にも使いやすいICT  (必要な機能) ロボットによるライフアシスト ICTを活用した遠隔医療、健康管理システム 多様な情報をわかりやすく伝える	人協調ロボット技術(三次元センシング/イメージング/知能処理アルゴリズム) 超高精細映像や立体映像などの超臨場感映像関連技術 センサーNW技術 ICTで扱われる情報をわかりやすく加工し表示する情報表現技術
		(実現すべきこと) どのような状況下でも、リアルなコミュニケーションを行うことができる 誰でも、自然に、感動的に、そしてより的にコミュニケーションを行うことができる  (必要な機能) 高速通信 高臨場感な映像・音声・五感情報の伝達・活用 言葉の壁を越えることのできるコミュニケーションツール	光通信関連技術 超高精細映像や立体映像などの超臨場感映像関連技術 音声・言語処理関連技術